

富士川かりがね橋の開通により、富士川から富士駅周辺の交通ネットワークが変わります。 「富士川橋」の負担を軽減し、山梨県峡南地区から富士市街地、静岡市方面から富士宮方面へのアクセスなどが向上します。

「富士川かりがね橋」を東進して潤井川を渡河する都市計画道路「本市場大渕線」香西新田工区(約570m)においても、現在、県が工事を進めています。(2020年代後半開通予定)

富士市街地の慢性的な渋滞が緩和されるよう、これからも道路ネットワークの整備を進めていきます。



